

# その子のために 今できること



～こころの根っこは遊びで育つ～

とき 3月3日(土) 10時から12時 (9時半より受付)

西野さんをかこんでの交流会 ; 13時から15時

ところ ライフパーク倉敷 大ホール (倉敷市福田町古新田 940)

講師 西野 博之 氏

NPO 法人フリースペースたまりば理事長・川崎市子ども夢パーク所長・フリースペースえん代表  
川崎若者就労自立支援センター「ブリュッケ」総合アドバイザー・精神保健福祉士

○参加費 無料

○対象 子育て中の方、子育て支援者、子ども・遊びに関心のある方、学生、行政担当者ほか、どなたでも。

\*会場内で託児をおこないます。おもちゃやシート、飲み物・おやつなど必要な方はご自由にお持ちください。

\*交流会はどなたでも参加していただけます。午後からも参加の方は、昼食をご準備ください。

遊びの中で子どもは実にさまざまな気持ちに向き合います。やってみたい！と挑戦する。たのしい！うまくいかない・・・なぜだろう？くやしい。もういっかい！できた！

自分がやってみたいことをとことん楽しめる自由。うまくいなくてもやり直せるという自信。近くで見守ってくれているおとなの存在。そんな経験の積み重ねと場の存在は、子どもたちのこころの根っこになるはず。

「自分の気持ちにきちんと向き合える力」が、その後の思春期を乗り越える力となる—西野さんはそう語ります。あふれる情報の中からなにを捨て、なにを大切に子育てしたらいいのか—さまざまな子どもたちの生の姿と向き合ってきた西野さんの優しくも力強い言葉は、ともすれば子育てをがんばり過ぎてしんどさを感じている心をほぐし、肩をそっと押してくれます。小さな子どもを持つ方だけでなく、思春期の中高生と共にいる方にも聴いていただきたい講演会です。



主催：遊び場を考える会

後援：倉敷市

## 西野 博之（にし の ひろゆき）さん プロフィール

1986年より不登校児童・生徒や高校中退した若者の居場所づくりにかかわる。1991年、川崎市高津区にフリースペースたまりばを開設。不登校児童・生徒やひきこもり傾向にある若者たち、さまざまな障がいのある人たちとともに地域で育ちあう場を続けている。現在、2003年7月にオープンしたプレーパーク（冒険遊び場）とフリースペースを併せもつ「川崎市子ども夢パーク」所長。「フリースペースえん」代表。2010年4月より1年間、毎日新聞にて隔週日曜日にコラム「きっと、だいじょうぶ。」を連載。2015年、川崎市長表彰（社会福祉功労者表彰）を受ける。

現在、文部科学省「フリースクール等に関する検討会議」委員、「神奈川県学校・フリースクール等連携協議会」委員、「川崎市不登校対策連絡協議会」委員、「ユニセフ子どもにやさしいまちづくり事業作業部会」委員、「かわさきチャイルドライン」代表等を務める。早稲田大学非常勤講師。

### 著書

『居場所のちから～生きてるだけですごいんだ～』〈教育史料出版会〉

西野流「ゆる親のすすめ〈上〉『7歳までのお守り BOOK～正しい母さん・父さんを頑張らない～』

西野流「ゆる親のすすめ〈下〉『10歳からの見守り BOOK～だいじょうぶのタネをまこう～』〈ジャパนมシンティスト社〉



### 遊び場を考える会

2001年4月の設立以来、自分の責任で自由に遊ぶをモットーにプレーパーク活動を行っている。現在は倉敷市と協働して、プレーパーク「お～い、みんなあそぼうよ！」を月に1回、乳幼児向けの「まめっこパーク」を月に1回、夏の連続プレーパーク（29年度は8月の3日間）を酒津公園で行っている。

### 申込み・問い合わせ

○遊び場を考える会（岡本） TEL&FAX：086-421-6378 メール：nrp09443@nifty.com

\*申込方法：下記の申込書、または同内容を上の申込先まで FAX または Eメールでお送りください。

\*申込みしめきり：2018年2月24日(土)

## 参加申込書 (FAX 086-421-6378) 以下にご記入の上、このまま FAX にてお送りください。

ふりがな お名前	
電話番号	
Eメール アドレス	
〒 住所	
その他 連絡事項など	・ 午後の交流会参加( ) 参加の方は○をカッコ内にご記入ください。 ・ 子どもの同伴あり( ) 同伴ありの方は人数をご記入ください。( )人

\*お預かりしました個人情報は本講演会の連絡調整及び関連の手続きにのみ使用させていただきます。